



# 黄柳野高校進路通信

6月号 黄柳野高校進路指導部

## 休校・前倒し中休み・・・。

新型コロナウイルス感染症が下火になり、少しずつ普段の生活が取り戻りつつあったのですが、黄柳野高校も例外ではなくインフルエンザの罹患者が急増し、休校・早い中休みの実施となりました。ただ、進路の活動は、止まることなく進んでいきます。学習、受験対策、進路選択、学校選択など取り組まなければならないことは、たくさんあります。感染予防に努めつつ、オープンキャンパスへの参加、学習活動などに取り組んでいきましょう。

## 近々の進路指導スケジュール

- 6月 新城しごと展(18日)
  - 7月 高卒求人票公開日・応募前見学解禁日(1日)
  - 8月 大学等総合型選抜エントリーを開始
  - 9月 指定校推薦校公表(1日) その後、学内選考会を実施(日程は後日)
  - 9月 大学共通テスト要項配布(1日)
  - 9月 高卒求人 出願開始日 (5日) 沖縄は8月30日
  - 9月 高卒求人 採用試験開始日 (16日)
  - 9月 大学共通テスト受付(26日～10月6日)
- ※すでに大学・短期大学・専門学校のエントリーが始まっています。



## 新城しごと展

**日時:令和5年6月18日(日)10:00～16:00**

※黄柳野は午後を予定

**会場:新城観光ホテル東館1・2階**

**主催:新城市雇用創造協議会**

**内容:企業紹介、お仕事実演紹介(一部企業)、住宅情報 など**

多くのみなさんの就職希望地域は、地元が大半です。ただ、愛知県の求人数は、全国的にも豊富な地域になっています。黄柳野がある新城には、どのような企業があるのか、参加してみませんか？例え、地元希望であっても、その業種の仕事を知ることができる良い機会になるかと思います。進路指導部でも、参加者を募る予定ですが、会場まで歩いていくことはできるため、個人参加も可能です。



## 休校及び中休み中の進路相談

進路相談は、担任が基本となりますが、進路指導部でも対応させていただきます。オープンキャンパスのこと面接のこと出願書類のことなど連絡いただければ連絡ください。

学校の電話番号 0536-34-0330

進路指導部メール [shinro@tsugeno.ac.jp](mailto:shinro@tsugeno.ac.jp)

進路指導部

部長:鈴木 1年:横山 2年:田中 3年:塩野谷 寮:手嶋

## 推薦による進学を考えているみなさんへ(再掲載)

黄柳野高校の6割強の生徒が、進学をしていきます。その多くが**学校推薦型選抜**や**総合型選抜(AO)**という受験方法を利用しての受験となります。学校推薦型選抜は、特に出席日数や学習における評定、日頃の取り組み姿勢が問われます。本校は、不登校経験者が全体の6割から7割ですが、それが考慮されることはありません。そのことをよく理解して学校生活を送っていただきたいと思います。1,2年生の生徒は、そのことを踏まえ進路選択について備えてください。そして「やれていなかたっな。」と思っている3年生も改善努力をし、自分の道を切り開く姿勢を養ってください。進学先が定める推薦基準が、学内選考の基準となります。しかし、推薦基準が黄柳野高校に託されている場合の基準を下記に示しますので、ご確認ください。

### 黄柳野高校が定める推薦基準

- ◎学校生活及び人物等ともに学校長が推薦できると認められた者
- ◎全体評定平均値 **3.0** 以上
- ◎国語・数学・英語の評定平均値 各**3.0** 以上  
(一定の基礎的な学力が必要となるため)
- ◎欠席日数 **30日**以内  
欠席日とは、1度も登校できなかった日のことである。  
ただし、2年次以降は、サポート教室利用数については5時間当たり1日の欠席に換算します。  
受験校に欠席数の基準がある場合も同様とします。  
(授業に出席し、参加できる力が必要であるため、この条件を求めます。)  
生活指導による家庭内反省期間は欠席に相当します。
- ◎大学・短大・専門学校の推薦による合格決定後、上記条件を満たされなくなった場合、取り消すこともある。
- ◎転編入生の推薦について  
転編入生の推薦の権利は、別途ご相談ください。

要注意!



## テレビ・新聞・インターネットのニュースに目を通そう!

受験対策として、教科書では学ぶことができない内容をテレビ・新聞・インターネットなどに目を通して学ぶ必要があります。学校推薦型選抜、総合型選抜(AO)など面接、小論文、プレゼンテーション、グループディスカッションが課題として問われます。それに対応するには、多くの媒体を活用して社会の出来事を知る必要があります。「あなたが希望する学部・職種に関するテーマ」「あなたが最近気になっているニュースがあれば1つあげて」という形で問われ、自分の考えを述べる、討論する、発表することが求められます。

積極的にニュースを閲覧するにこしたことはないのですが、必ずこの媒体のニュースは1日1回目を通すところから始め社会の出来事に関心を持っていただければと思います。その上で、受験に必要な内容を深掘りし、熟考してください。当然、受験対策にもなりますし、社会の一員として意識高く生きていけると思います。さあ、この休校期間から始めていきましょう。

